INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2004/011199

A. CLASSIFIC Int.Cl ⁷	ATION OF SUBJECT MATTER B81C5/00, B05D1/26, B05D5/06				
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC					
B. FIELDS SEARCHED					
Minimum docum	tentation searched (classification system followed by classification syste	ssification symbols)			
Inc.CI	B01C3/00, B03D1/20, B03D3/00				
Documentation s	Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched				
Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2004					
Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971—2004 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996—2004					
Electronic data b	ase consulted during the international search (name of d	ata base and, where practicable, search te	rms used)		
	·		•		
G POGINERY	TO CONTINUED TO BE BELLEVIANT	······································			
	ITS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category*	Citation of document, with indication, where ap	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Relevant to claim No.		
X Y	JP 2000-516529 A (Heidelberg Druckmaschinen AG.),	er ·	1 . 2,3		
.	12 December, 2000 (12.12.00),	ĺ	. 2/3		
	Page 11, lines 3, 4; page 16,				
	page 17, lines 6 to 12; Figs. & WO 98/08144 A1	1, 3 to 5, 7			
	a we so, out 4 Ai	İ			
Y	· ·	ctric Industrial	2,3		
	Co., Ltd.), 19 March, 1996 (19.03.96),				
	Par. No. [0093]	İ			
	(Family: none)				
P,A	JP 2004-83999 A (Seiko Epson	Corp.),	1-3		
	18 March, 2004 (18.03.04),				
	Full text (Family: none)				
	(ramity. none)				
	<u> </u>		·		
Further do	cuments are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.			
Special categories of cited documents: document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance		date and not in conflict with the applic the principle or theory underlying the i	ation but cited to understand		
"E" earlier application or patent but published on or after the international "X"		"X" document of particular relevance; the o	laimed invention cannot be		
filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is		considered novel or cannot be consi- step when the document is taken alone			
		"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is			
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means		combined with one or more other such being obvious to a person skilled in the	documents, such combination		
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		"&" document member of the same patent			
Date of the actual completion of the international search Date of mailing of the international search report			rch renort		
Date of the actual completion of the international search 01 November, 2004 (01.11.04)		16 November, 2004			
Name and mailing address of the ISA/		Authorized officer			
Japanese Patent Office		·			
Facsimile No		Telephone No.			

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (January 2004)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP2004/011199

ed ic on on ng on ar

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2004/011199

_	Continuation of Box No.III of continuation of first sheet(2)
to	Claims 17-19 relate to drying and solidifying time, claims 20-22 relate of flight velocity, claim 23 relates to an atmosphere, claim 24 relates of a dielectric constant of a fluid, and claims 25-31 relate to a pree-dimensional structure with a fine diameter.

発明の風する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int. Cl' B81C5/00, B05D1/26, B05D5/06 調査を行った分野 В. 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC)) Int. Cl' B81C5/00, B05D1/26, B05D5/06 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1922-1996年 日本国公開実用新案公報 1971-2004年 日本国登録実用新案公報 1994-2004年 日本国実用新案登録公報 1996-2004年 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語) 関連すると認められる文献 引用文献の 関連する カテゴリー* 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 請求の範囲の番号 JP 2000-516529 A (ハイデルベルガー ドルツクマシーネン アク X 1 Y チエンゲゼルシャフト) 2000.12.12, 第11頁第3,4行, 2, 3 第16頁第16-40行, 第17頁第6-12行, 図1, 3-5, 7 & WO 98/08144 A1 Y JP 8-71489 A(松下電器産業株式会社) 1996.03.19, 2, 3 段落【0093】(ファミリーなし) JP 2004-83999 A (セイコーエプソン株式会社) 2004.03.18, P, A 1 - 3全文(ファミリーなし) C欄の続きにも文献が列挙されている。 □ パテントファミリーに関する別紙を参照。 * 引用文献のカテゴリー の日の後に公表された文献 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「丁」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 もの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 の理解のために引用するもの 以後に公表されたもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 文献(理由を付す) 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに 「O」ロ頭による開示、使用、展示等に官及する文献 よって進歩性がないと考えられるもの 「P」国際出願目前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 「&」同一パテントファミリー文献 国際調査を完了した日 国際調査報告の発送日 16.11.2004 01.11.2004 国際調査機関の名称及びあて先 特許庁審査官(権限のある職員) 3319 3 P 日本国特許庁(ISA/JP) 金澤 俊郎 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 電話番号 03-3581-1101 内線 3362

第Ⅱ欄 謂求の範囲の一部の調査ができないときの意見(第1ページの2の続き)
法第8条第3項(PCT17条(2)(a))の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作成しなかった。
1. 間球の範囲 は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。つまり、
2. 開求の範囲は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしていない国際出願の部分に係るものである。つまり、
3. □ 請求の範囲は、従属請求の範囲であってPCT規則6.4(a)の第2文及び第3文の規定に 従って配載されていない。
第Ⅲ欄 発明の単一性が欠如しているときの意見(第1ページの3の続き)
次に述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認めた。 請求の範囲1に係る発明は、液滴を固化する立体構造物に関するものであり、請求の範囲2-3は、固化物
間水の範囲1に保る発明は、液滴を固化する立体構造物に関するものであり、間水の範囲2-0位、固化物に電界を集中させるものに関するものであり、請求の範囲4-7は、液滴の揮発性を制御するものに関するものであり、請求の範囲8は、流体が金属超微粒子を含む溶液であるものに関するものであり、請求の範囲10-11は、流体がセラミックを含む溶液であるものに関するものであり、請求の範囲12-13は、流体が低分子溶液であるものに関するものであり、請求の範囲17-19は、乾燥固化時間に関するり、請求の範囲14-16は、液滴のサイズに関するものであり、請求の範囲17-19は、乾燥固化時間に関するものであり、請求の範囲20-22は、飛翔速度に関するものであり、請求の範囲23は、雰囲気に関するものであり、請求の範囲24は、流体の誘電率に関するものであり、請求の範囲25-31は、微細径の立体構造物に関するものである。
1. □ 出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求の範囲について作成した。
2. 迫加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することができたので、追加調査手数料の納付を求めなかった。
3. x 出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。 請求の範囲1-3
4. 出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。
追加調査手数料の異議の申立てに関する注意
□ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがあった。
x 追加調査手数料の納付と共に出願人から異讎申立てがなかった。